

宮古市で「みんなの防災手帳」贈呈式が行われました(2014/9/30)

テーマ：岩手県，実践的防災学，「生きる力」
URL：http://ikiru.irides.tohoku.ac.jp/index.html

災害科学国際研究所では，産官学のプロジェクト推進の1つとして，「生きる力」市民運動化プロジェクトが活動を展開しています。この度，同活動の一環・成果として開発している「みんなの防災手帳」が，24時間テレビ（日本テレビ系列）の岩手県震災復興チャリティー事業として岩手県沿岸市町村の全世帯に配布されます。9月30日（火）に，宮古市役所において「みんなの防災手帳」贈呈式がとりおこなわれ，当研究所の開発メンバーを代表して，佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）が出席しました。贈呈式には，宮古市・山本正徳市長ほか宮古市役所関係者，テレビ岩手・榎崎憲二代表取締役社長ほか同局関係者，「みんなの防災手帳」を共同開発している東北博報堂の関係者が出席しました。式典では，テレビ岩手・榎崎社長からチャリティー事業の趣旨について，山本市長からは感謝のお言葉，佐藤翔輔助教からは「みんなの防災手帳」の特徴と活用方法について話がありました。山本市長からは，『みんなの防災手帳』の内容はとても充実している。東日本大震災を体験したのだからこそ，その重要性が分かる。各家庭での積極的な利用・活用を進めていきたい」と述べられました。全世帯への配布は10月末までに行われる予定です。



贈呈式の様子

(左：テレビ岩手・榎崎社長，右：宮古市・山本市
長)



贈呈式後の記念写真

(左から2番目：佐藤翔輔助教)

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）